

企 業 名	山協印刷株式会社				
役職・代表者	代表取締役社長 杉山昌行				
本社所在地	神奈川県平塚市大神 3156 番地				
電話番号	0463-55-3323	設立年	1949年	従業員数	97名
U R L	http://www.sun-net.co.jp/				

該当するSDGsのゴール



自社紹介及びSDGs取組の概要

当社はクライアントの届けたいメッセージ、ユーザーの欲しいメッセージをより正確に伝えるため印刷を通じ社会に情報を発信する総合プロデュースの会社。

企業として社会的責任を果たすために、環境問題への対応・社会貢献・人材育成など様々な社会的活動を通じ、地域社会から信頼される企業を目指している。

SDGs への取り組みとして、印刷工程上で止むを得ず発生してしまう損紙（ヤレ紙）を二次利用（りんねプロジェクト）し、廃棄物削減に取り組む。また敷地内にビオトープ（トンボ池）を設置。定期的観察を実施、在来種保護活動に努める。

自社開発商品としても輪転用紙用の巻取紙管分別機を開発し、資源の再利用、ごみ分別の省力化を実現、多くの企業に導入頂いている。

他社の取組みに対しても積極的に協力しており、NTTクラリティ(株)塩山ファクトリー製古紙再生手すき紙を使用した製品企画・印刷加工を行っている。

取組のきっかけ、背景

- りんねプロジェクトは、損紙（ヤレ紙）の量を独自の方法で削減または二次利用により豊かな自然環境を後世に引継ぐとの想いからプロジェクトを立ち上げた。
- NTTクラリティ(株)の手漉き紙製造の理念に共感し、当社の技術・叡智を結集。商品価値を高めることにより環境・障がい者雇用に貢献する必要性を感じた。技術的、機械的な部分においてコニカミノルタジャパン(株)様の協力を得た。

取組の進め方

- りんねプロジェクトでは社内全部署より実行委員を選出して会社全体でこの理念を理解し実践することを目指している。
- NTTクラリティ(株)製の手すき紙を用いた製品の魅力を高め、需要の拡大に貢献することを常に意識して取り組んでいる。

具体的な取組、製品・サービス

- りんねプロジェクト（<http://www.sun-net.co.jp/csr/renne.html>）として、「3R=もったいない」のReduce（廃棄物を出さない）、Reuse（再利用）、Recycle（再資源化）の活動をさらに加速化させ、ヤレ紙を二次利用出来るもの、出来ないものに選別・加工、Reuse出来る「紙」へ生まれ変わらせる商品化を行っている。その商品として和綴じノートキット・メモ帳・一筆箋・todo ノート等をBASE ショップにて販売を行っている。
- 使用済みの巻取紙は“残紙付きの紙管”が必ず残る。通常は古紙業者にそのままの形で引き渡すが、山協印刷では「残紙と紙管」を分別し、資源再生とコスト削減を同時に実現する「巻取紙管分別機」を自社で設計開発。同時に機械の販売も行っている。
- NTTクラリティ(株)製の手すき紙の魅力を高め、需要の拡大に貢献するために、様々な商品を企画・開発している。手漉き紙使用のSDGs バッジ・ポチ袋・ノート・アロマデュフューザーを製品化して、NTTグループ内で使用して頂いている。



りんねプロジェクト/各種グッズ



手漉き紙使用のSDGs バッジとピローケース

取組んだ成果、効果（取組前後の変化）

- 環境活動を意識した取り組みの中で生まれた商品や活動が結果的にSDGsに該当しており当社の活動が間違えではなかったことが証明された。また営業活動においても新規の顧客開拓につながる効果をもたらした。

今後の予定、展望

- 企業として社会的責任を果たすために、さらに環境活動の継続と理念に賛同頂ける企業との連携を深めて新たな商品の開発や販路の開拓を目指して参りたい。

【関連リンク】

りんね紹介（他社ブログ）：

<https://www.youtube.com/watch?v=xAHH20rGuZU>

NTTクラリティ(株)塩山ファクトリー：

<https://www.youtube.com/watch?v=DTQZFIBo6Ow>